

病害虫防除技術情報第 5 号

平成 22 年 7 月 1 日
三重県病害虫防除所

セジロウンカが県内へ連続で飛来しています

1. 対象作物：水稲
2. 対象病害虫名：セジロウンカ
3. 発生時期：7 月～8 月
4. 発生状況：

ウンカ類飛来予測・解析システム（JPP-NET 提供）によると、6 月 16 日から 7 月 1 日にかけて、セジロウンカの県内への飛来が、ほぼ連日のように予測されています。

予察灯（県内 4 地域・下表）では、6 月 15 日以降、御浜町、松阪市、伊賀市で飛来が確認されました。

また、九州地方および和歌山県では、1 日当たり 100 頭以上の飛来が、6 月 18 日から 25 日にかけて報告されていることから、西日本の広域で飛来していると考えられます。

予察灯におけるセジロウンカ誘殺数

予察灯 設置地点	2010年 6月											6月1半旬～6月5半旬	
	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	今年	平年
松阪市 (水田)	0	0	0	0	0	1	2	2	0	0	0	5	1.2
松阪市 (畑地)	0	0	0	14	16	11	22	6	4	0	1	74	0.3 (3年平均)
伊賀市	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0.1
紀北町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10.4
御浜町	19	0	1	18	41	54	6	3	4	2	13	161	3.3

5. 防除の考え方

1) 本年は場所によって、多飛来している可能性があります。例年発生の多い地域（特に県南部）では圃場を見回り、発生状況を確認しましょう。

2) 6 月中下旬に多飛来した場合、被害が発現するのは、1 世代を経過する 7 月下旬頃からです。株元を注意して観察し、成虫や幼虫が多発している場合は、7 月中旬までに防除してください。